

# ハクサイに発生する病害虫

## 9月の農作業

### ■ハイマダラノメイガ

#### 【特徴】

- ダイコンシンクイムシとして知られ、雨が少なく、残暑が厳しい年に発生しやすい害虫です。
- 生長点を食害し、幼虫は自ら出す糸で中心の葉を綴り合わせます。
- 綴り合わされた部分を開くと、幼虫が現れます。
- 食害を受けると生育が止まることがあります。

#### 【防除】

- 初期の食害が大きな被害につながるため、防虫ネットで覆うことで、飛来・産卵防止を行いましょう。



生育が止まったハクサイ



ハイマダラノメイガの幼虫

適用農薬	希釈倍数	使用時期	総使用回数
アニキ乳剤	1,000~2,000倍	収穫3日前まで	3回以内

### ■黒斑病

#### 【特徴】

- はじめは下の葉に円形で褐色の病斑がみられ、しだいに大きくなります。
- 地面と接する下の葉から発生し始め、ひどくなると、株全体の生育が衰えます。

#### 【防除】

- 排水不良の圃場では、畝を高くしたり、密植を避けましょう。
- 農薬を散布する場合は、葉の裏にかかるよう丁寧に散布してください。
- 収穫後には被害のあった葉を集めて焼却しましょう。



褐色の病紋がみられる葉

適用農薬	希釈倍数	使用時期	総使用回数
プロポーズ顆粒水和剤	1,000倍	収穫7日前まで	2回以内

裏面はレタスに発生する病害虫を掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.353 令和2年9月15日発行

# レタスに発生する病害虫

## 9月の農作業

### ■オオタバコガ

#### 【特徴】

- 圃場全体にまばらに発生し、一匹の幼虫が内部をどんどん食べ進むので少数の発生でも大きな被害になります。
- 幼虫は内部に食入していくため、外からは被害を確認できません。
- 半分に切ると内部が食害され褐変しています。
- 食害があった部分からは乳液が出て、その液はだんだんと赤っぽく変色します。

#### 【防除】

- 幼虫が食入してしまうと防除できないので、ネット等飛来防止を行ってください。
- 外葉に近いところを食害している場合は、被害を確認し薬剤防除しましょう。



内部が食害され褐変したレタス



オオタバコガの幼虫

適用農薬	希釈倍数	使用時期	総使用回数
アフーム乳剤	1,000~2,000倍	収穫3日前まで	3回以内

### ■菌核病

#### 【特徴】

- 地面のきわから腐敗し、下葉がしおれ白いカビが見えます。
- 湿度が高くなると、カビは表面にも発生します。
- 晩秋から初冬にかけて長雨がつづくとう発生しやすくなります。

#### 【防除】

- レタスは菌核病の被害がやすいので、レタス以外の作物と組み合わせて輪作を行うなど連作は避けましょう。
- 病気の株は速やかに抜き取り処分してください。
- 薬剤は葉に十分にかかるように株の周囲から株元へ向けて散布してください。
- 長雨が続くようであれば早めに防除を行いましょう。



腐敗し下葉がしおれたレタス



球全体に広がった菌核病

適用農薬	希釈倍数	使用時期	総使用回数
ベルコート水和剤	1,000~2,000倍	収穫14日前まで	3回以内

裏面はハクサイに発生する病害虫を掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.353 令和2年9月15日発行